

市の補助制度を使って 危険なブロック塀の撤去を!!!



写真出典：(一財)消防防災科学センター



写真出典：(一財)消防防災科学センター

■撤去のみの場合

上限 **10** 万円補助

(1mあたり1万円または撤去費用の1/2の低い方)

■撤去・再築造の場合

上限 **20** 万円補助

(1mあたり1.5万円または撤去・再築造費用の1/2の低い方)

【制度の概要】

■対象となる塀

- ・ 深谷市内にあり、道路法の道路、建築基準法の道路等に面しているもの
- ・ コンクリートブロックの塀又は組積造の塀（以下「ブロック塀等」）
- ・ **高さ1.2mを超えるブロック塀等**で、地震により倒壊するおそれのあるもの

■補助対象者

- ・ 危険なブロック塀等の存する土地の所有者又は管理者
- ・ 市税を滞納していない者

■対象経費

- ・ **市内に本店、支店又は営業所を有する事業者が行う**危険なブロック塀等の撤去及び撤去した範囲に再築造するために要する費用

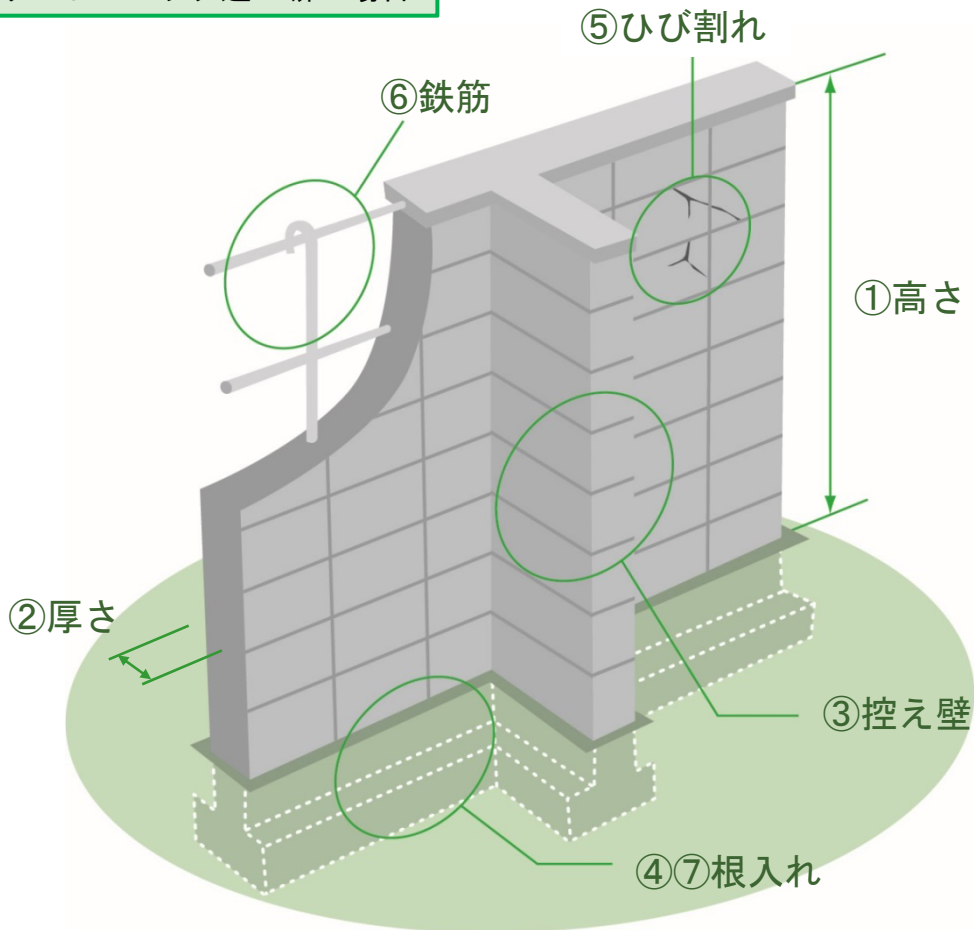
※深谷市防災計画に定める緊急輸送道路又は小中学校の通学路に面したブロック塀等については各5万円を加算し、撤去のみの場合は上限15万円、撤去・再築造の場合は上限25万円とする。

※必ず着手前に申請して下さい。着手後の申請は受付できません。

※深谷市住宅耐震診断補助制度、木造住宅耐震化補助制度との併用はできません。

【ブロック塀等の点検チェックポイント】

補強コンクリートブロック造の塀の場合



出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会
2013. 1 より一部改

- ①. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- ②. 塀の厚さは十分か
 - ・塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合には15cm以上）
- ③. 控え壁はあるか（塀の高さが1.2m超の場合）
 - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- ④. 基礎があるか
 - ・コンクリートの基礎があるか。

- ⑤. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。
- ⑥. 塀に鉄筋は入っているか
 - ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- ⑦. 基礎の根入れ深さは30cm以上か（塀の高さが1.2m超の場合）

※⑥⑦については、専門家に相談して下さい。

組積造(れんが造、石造等)の塀の場合

- 1. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - ・各部分の壁の厚さは、その部分から壁頂までの垂直距離の1/10以上か。
- 3. 控え壁はあるか
 - ・塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。

- 4. 基礎があるか
- 5. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。
- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か

※6. については、専門家に相談して下さい。